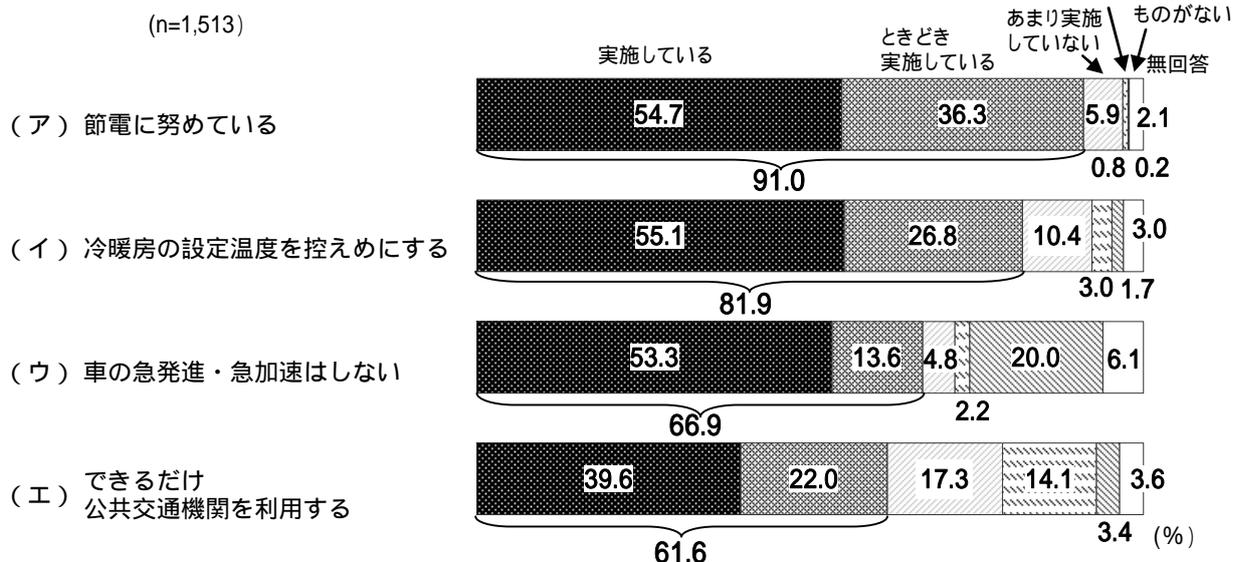


8 .【環境保全に関する取り組みについて】

(1) 環境保全のために日常生活で行っていること

問29 あなたは、ふだんの生活で次のようなことを行っていますか。(はそれぞれ1つ)

<図表 29 - 1> 環境保全のために日常生活で行っていること



環境保全のために日常生活で行っていることを聞いたところ、「実施している」は<(ア)節電に努めている>(54.7%)、<(イ)冷暖房の温度設定を控えめにする>(55.1%)、<(ウ)車の急発進・急加速はしない>(53.3%)がいずれも5割台半ばとなっている。<(エ)できるだけ公共交通機関を利用する>(39.6%)は、約4割となっている。(図表29-1)

【地域別】

地域別にみても、“長生地域”が<(ア)節電に努めている>(62.2%)、<(イ)冷暖房の温度設定を控えめにする>(62.2%)、<(ウ)車の急発進・急加速はしない>(70.3%)の3つの項目で他の地域に比べ多くなっている。<(エ)できるだけ公共交通機関を利用する>では、“葛南地域”(53.7%)が5割台半ばと他の地域に比べ多くなっている。(図表29-2)

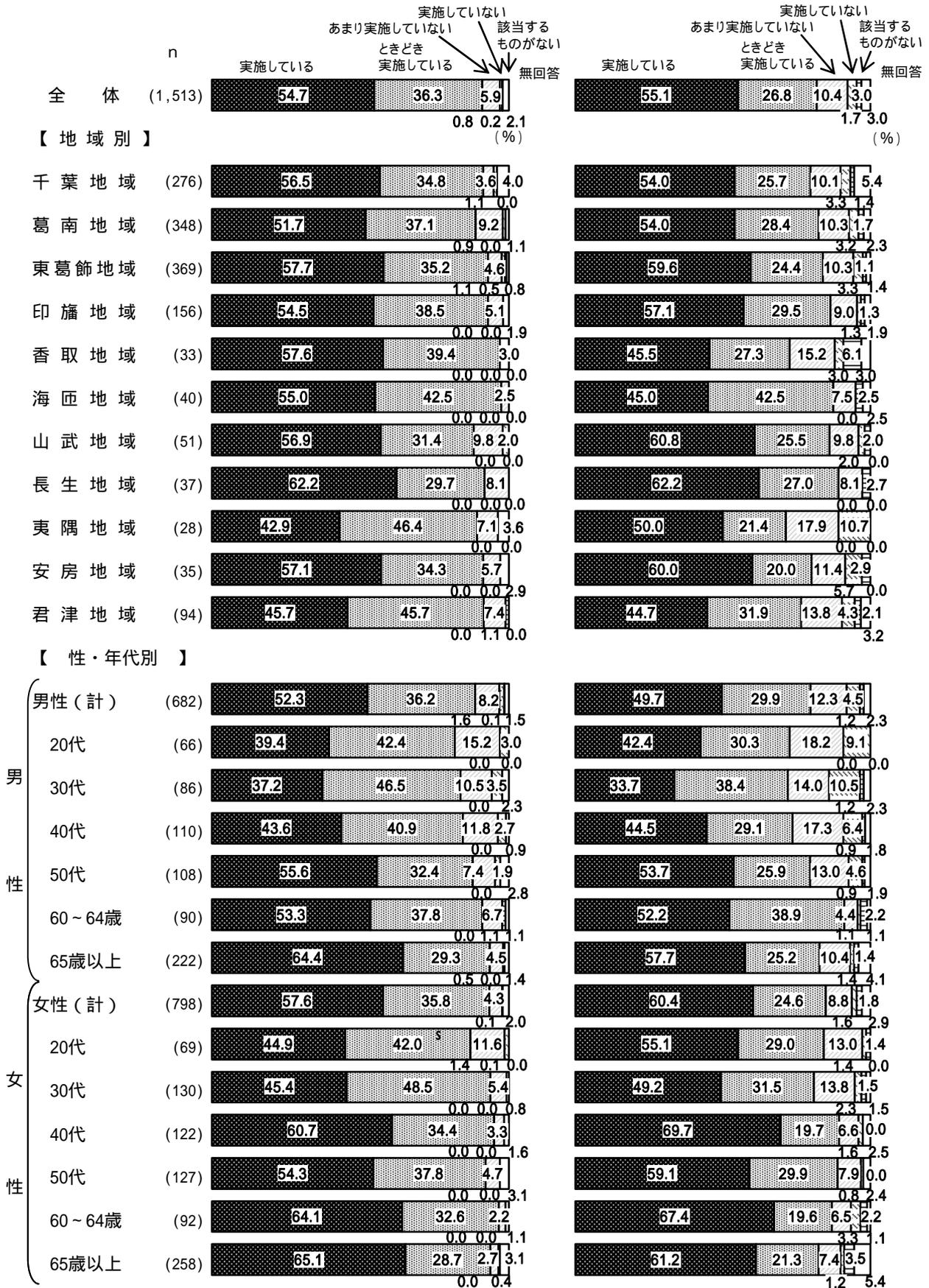
【性・年代別】

性・年代別にみても、<(ア)節電に努めている>では男女65歳以上(男性64.4%、女性65.1%)が共に6割台半ばと他の年代に比べて多くなっている。<(イ)冷暖房の温度設定を控えめにする>においては、女性では40代(69.7%)が約7割、男性では65歳以上(57.7%)が約6割と他の年代に比べ多くなっている。<(ウ)車の急発進・急加速はしない>は男性では60~64歳(72.2%)が7割を超え、女性では40代(58.2%)、60~64歳(57.6%)が約6割と他の年代に比べ多くなっている。<(エ)できるだけ公共交通機関を利用する>においては、男性20代(51.5%)、女性20代(53.6%)、女性65歳以上(53.1%)のいずれも5割以上で他の年代に比べ多くなっている。(図表29-2)

<図表 29 - 2> 環境保全のために日常生活で行っていること / 地域別、性・年代別

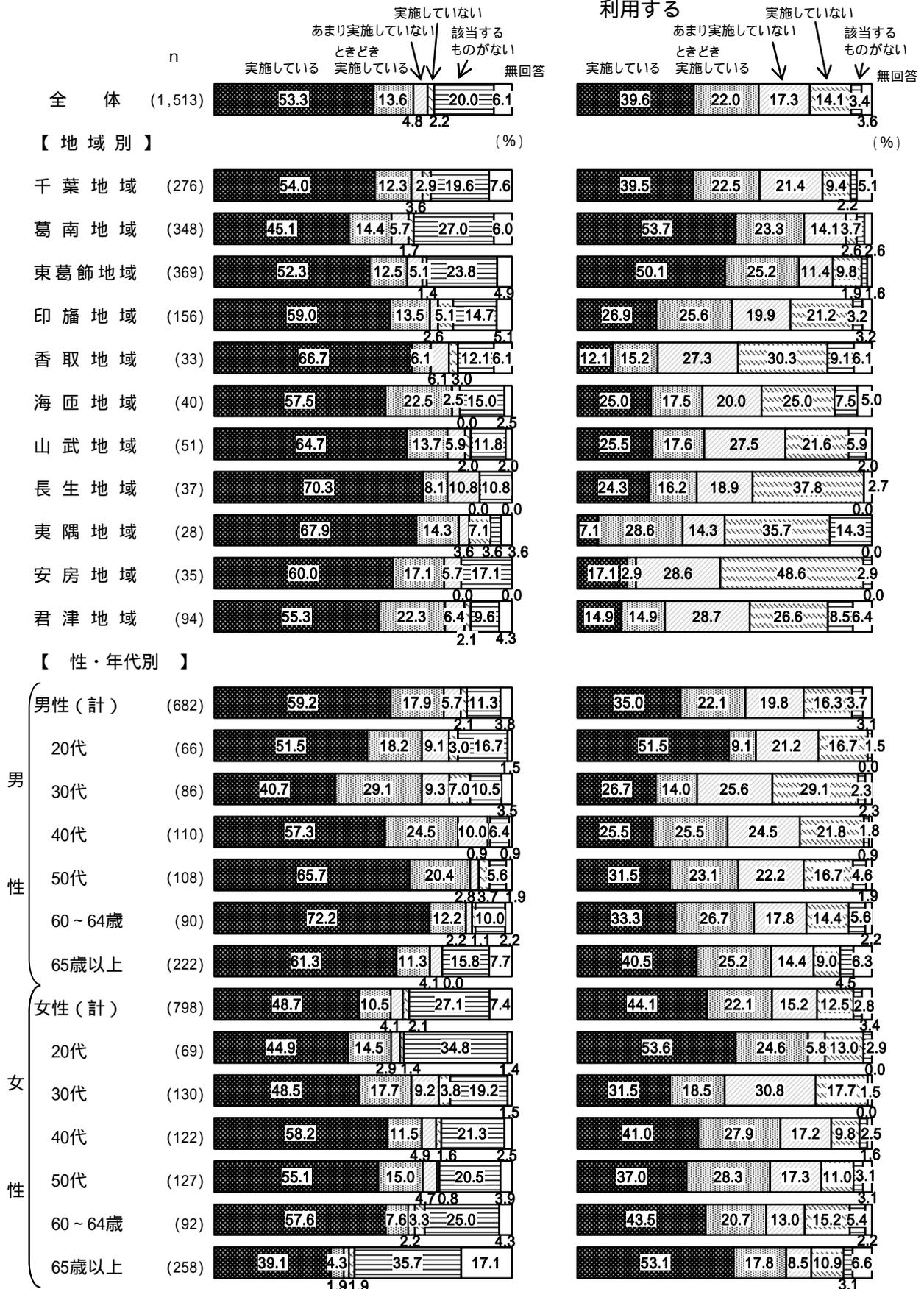
(ア) 節電に努めている

(イ) 冷暖房の温度を控えめにする



<図表 29 - 2> 環境保全のために日常生活で行っていること / 地域別、性・年代別

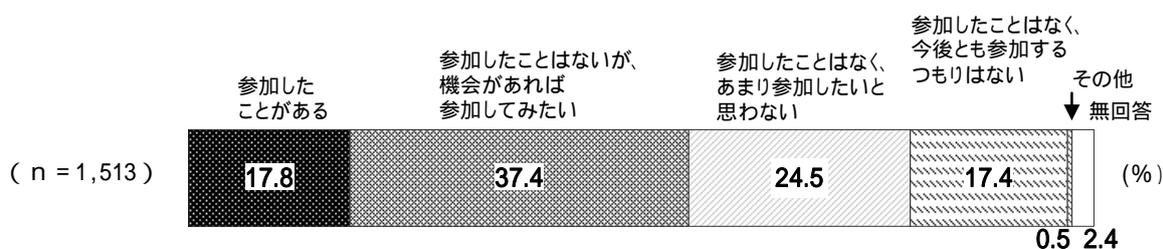
(ウ)車の急発進・急加速をしない (エ)できるだけ公共交通機関を



(2) 環境保全に関する講演やセミナー、環境ボランティア活動への参加経験

問30 あなたは、これまでに環境保全に関する講演やセミナー、環境ボランティア活動などに参加したことがありますか。(1 は 1 つ)

< 図表 30 - 1 > 環境保全に関する講演やセミナー、環境ボランティア活動への参加経験



環境保全に関する講演やセミナー、環境ボランティア活動への参加経験を聞いたところ、最も多かったのは「参加したことはないが、機会があれば参加してみたい」(37.4%) が約 4 割となっている。「参加したことがある」(17.8%) は、約 2 割である。(図表 30 - 1)

【地域別】

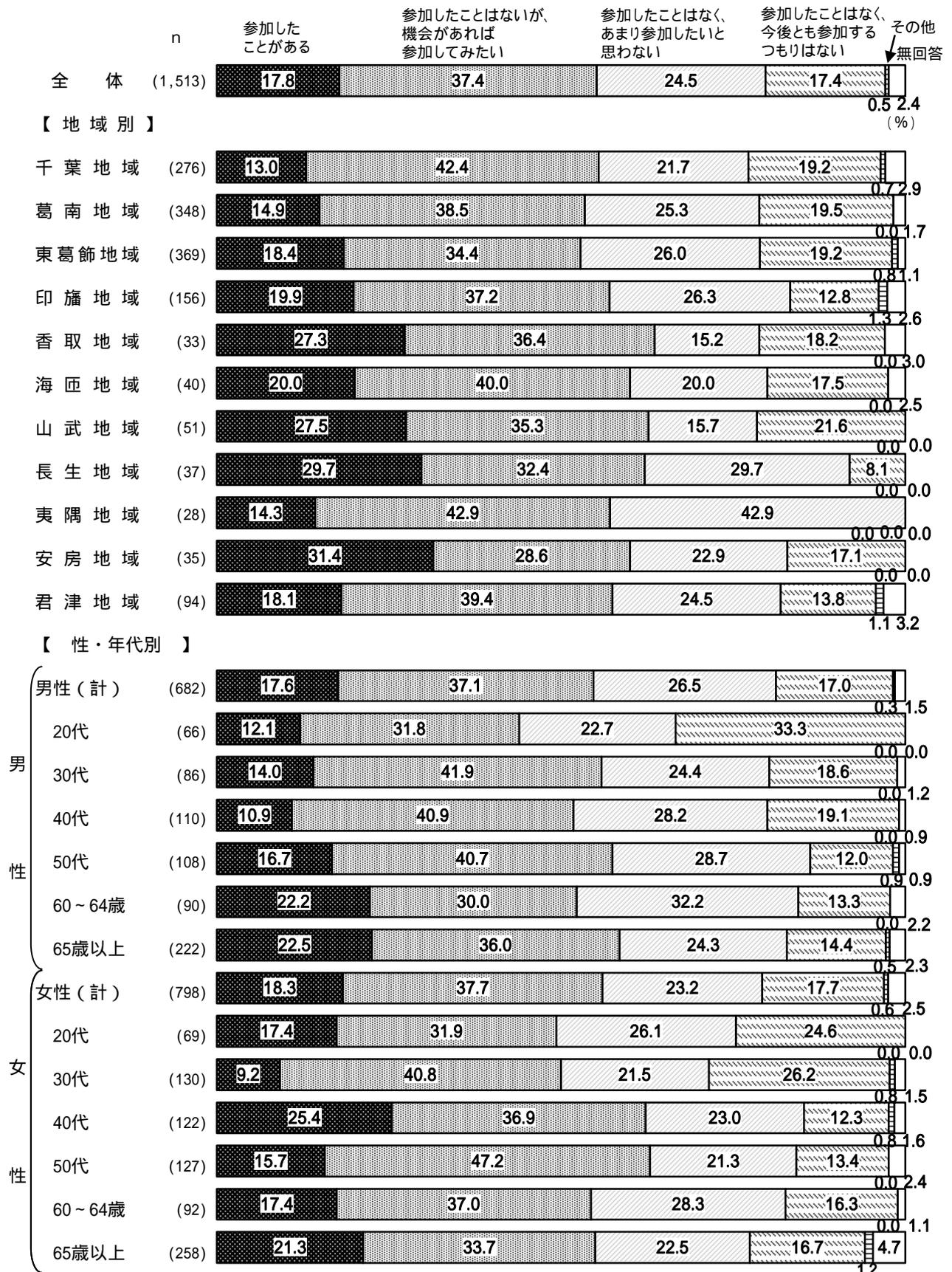
地域別にみても、「参加したことはないが、機会があれば参加してみたい」では“千葉地域”(42.4%)、“夷隅地域”(42.9%) が 4 割を超え、「参加したことがある」は“安房地域”(31.4%) が 3 割を超えて他の地域に比べ多くなっている。(図表 30 - 2)

【性・年代別】

性・年代別にみても、「参加したことはないが、機会があれば参加してみたい」で女性50代(47.2%) が約 5 割、男性30代(41.9%) が 4 割を超えて他の年代に比べて多くなっている。「参加したことがある」では、女性40代(25.4%) が 2 割台半ば、男性60~64歳(22.2%)、65歳以上(22.5%) が共に 2 割を超えて他の年代に比べ多くなっている。(図表 30 - 2)

<図表 30 - 2> 環境保全に関する講演やセミナー、環境ボランティア活動への参加経験

／地域別、性・年代別



このほかに、「環境保全に関する取り組みについて」やここまでの質問(問29～問30)について、ご意見やご提案があればご自由にお書きください。

ご意見やご提案を自由に記述していただいたところ、86人から回答が寄せられた。一部抜粋してご意見を記載するものとする。

「環境保全に関する取り組みについて」の自由回答(抜粋)

1日に2回しかバスがないので、公共機関を利用しようがない。(男性・20代・海匝地域)

車がないと生活できない地域に住んでいます。(女性・40代・山武地域)

公共交通機関は数が少ないので使いにくい。(女性・20代・東葛飾地域)

出来るだけ多くの方が公共の交通機関を利用して生活出来る様な世の中になってほしいです。

(女性・65歳以上・東葛飾地域)

節電に対する説明(電気料金の使用料、時間よっての金額や省エネなど)や、省エネ対策に対する補助金などの制度があれば良いと思います。(男性・50代・香取地域)

各家庭で節電はしていると思うが、買い物に行くときかなり暖房がきいている所がある。夏は寒い所もある。商業施設は温度設定を全体的に決めたらどうか。(女性・30代・葛南地域)

あまり取り組みについて目にしたり聞くことがほとんどないので、情報の提供をもっとやっていくべきではないかと思う。(男性・30代・山武地域)

環境ボランティア活動の充実が必要と思います。駅の周り、商店街、道路 etc、人の集まる所ゴミ有り。地域でしっかりと美化運動されているときれいな街づくりができると思います。強化を。

(女性・50代・印旛地域)

行政においてもISO14001認証を幅広く受け、それを県民にPRし、一層千葉県らしい環境保全に展開すると良いのではないのでしょうか(各市、町、村で取得する)。

(男性・65歳以上・東葛飾地域)

ごみ1/3減量運動をしているが、もっと町ぐるみでやってほしい。例えば食用油の回収、たまごパック、牛乳パック、食品トレーの回収、業者(スーパーなど)に頼るだけではだめだと思います。あと生ゴミの推肥作りの推進など、取り組んでほしい(講習も公民館でしてほしい)。

(男性・40代・千葉地域)

樹木の伐採を道路の見直し、悪化、老衰の為に切り取るのではなく、取り払っても新しい苗木を植えて、景観保全に努めてほしい。ただ切り取るだけでは能がないのでは。

(男性・60～64歳・印旛地域)

ひとりひとりが自覚を持ってやっていかないと出来ない事だと思います。

(女性・60～64歳・安房地域)